

大宮交通公園のあり方について（案）

平成 29 年 7 月

第6章 大宮交通公園の再整備の方向性

1 市民意見募集結果

本公園の今後のあり方について、市民意見募集を行った結果は以下のとおりである。

「大宮交通公園 再整備案」市民意見募集結果（数値データ）

（回答者の属性等）

項 目	結 果
募集期間	平成29年4月28日～平成29年6月2日（36日間）
回答数	計709通
回答者 年齢	20歳未満：16通 40歳代：111通 70歳代：63通 20歳代：114通 50歳代：139通 未記入：12通 30歳代：126通 60歳代：128通
〃 性別	男性：383通 女性：312通 未記入：14通
〃 居住地	近隣学区内（大宮，紫竹，待鳳）：275通 京都市内：364通 京都市外：37通 未記入：33通

（再整備案の感想）

項 目	結 果
再整備案の感想	たいへん良い：455通 良い：84通 改善必要：99通 未記入：71通（※たいへん良い＋良い＝539通）

大宮交通公園の再整備に関する御意見と本市の考え方について

(意見総計 1901件)

1 大宮交通公園の再整備に向けた方向性【案】について

(計 453件)

御意見（要旨）	件数	本市の考え方
・防災機能向上や老朽化対策に期待している・楽しみにしている	127	皆様のご期待に応えられるように、検討を進めてまいります。
・公園の再整備には賛成である	119	
・消防署移設反対	76	消防署の老朽化が著しくなり、現在地での建て替えが困難です。 北区北部地域の宅地化による人口、世帯の状況の変化に伴い、消防力向上のため、移転先としました。 ご理解をお願いいたします。
・時代に即した交通学習（自転車マナー等）施設にして欲しい	18	現代の交通事情の変化に対応できる施設の検討を進めてまいります。
・みどりの保全をして欲しい	14	公園として貴重なみどりを大切にし、可能な限り、みどりの保全に努めてまいります。
・綺麗な公園 ・くつろげる憩いの場	13	皆様のご期待に応えられるように、検討を進めてまいります。
・災害に強い、広域避難場所にして欲しい	12	公園と一体となり、市内北部地域の防災拠点施設として、災害備蓄倉庫等を整備し、防災機能を強化した消防署を整備してまいります。
・その他	74	

2 「交通学習ゾーン」についての御意見

(計 410件)

御意見（要旨）	件数	本市の考え方
・時代に即した交通学習（自転車マナー等）施設の整備をして欲しい	168	時代に即した交通学習施設の検討を進めてまいります。
・ゴーカートは必要ない ・別のものにして欲しい	67	交通学習の施設や設備等は貴重なご意見を参考に検討させていただきます。
・遊びながら学べる施設にして欲しい	34	皆様のご期待に応えられるように、検討を進めてまいります。
・ゴーカートを充実させて欲しい	30	時代に即した交通学習施設の検討を進めてまいります。
・再整備に期待している ・交通学習施設の存続に賛成	26	皆様のご期待に応えられるように、検討を進めてまいります。

・交通学習ゾーンは不必要・縮小	12	交通公園の再整備において、交通学習ゾーンは必要と考えております。
・その他	73	

3 「すこやか・歴史体感ゾーン」についての御意見

(計 264件)

市民意見の要旨	件数	本市の考え方
・御土居などの歴史的価値が学べるようにして欲しい ・御土居に入れるようにして欲しい	67	貴重な歴史遺産である御土居を大切に保存し、皆様に興味を持っていただけるよう、工夫をしております。また、御土居の中に入れるようにしてほしいという御意見も頂いており、検討を進めてまいります。
・みどりを保全して欲しい	43	公園として貴重なみどりを大切に、可能な限り、みどりの保全に努めてまいります。
・休める ・ゆっくりできるようなゾーンにして欲しい	37	公園の緑地を活かした空間づくりの検討を進めてまいります。
・遊べる、楽しめる ・安心できるゾーンにして欲しい	26	皆様が安全に楽しんでいただける施設の検討を進めてまいります。
・健康増進につながる整備（健康遊具等）をして欲しい	24	公園の施設や設備等は貴重なご意見を参考に検討を進めてまいります。
・賛成・期待	20	皆様のご期待に応えられるように、検討を進めてまいります。
・その他	47	

4 「防災機能強化ゾーン」についての御意見

(計 523件)

市民意見の要旨	件数	本市の考え方
・期待している ・激励 ・賛成である	250	皆様のご期待に応えられるように、整備を進めてまいります。
・消防署の移転は安心できる	53	皆様のご期待に応えられるように、整備を進めてまいります。
・防災機能が向上して欲しい ・設備が充実するようにして欲しい ・備蓄拠点にして欲しい	43	公園と一体となり、市内北部地域の防災拠点施設として、災害備蓄倉庫等を整備し、防災機能を強化した消防署を整備してまいります。
・消防署移設反対	40	消防署の老朽化が著しくなり、現在地での建て替えが困難です。 北区北部地域の宅地化による人口、世帯の状況の変化に伴い、消防力向上のため、

		移転先としました。 ご理解をお願いいたします。
・外から消防署内が見学できるようにして欲しい ・公園と一体感がでるようにして欲しい	33	公園から、消防車両や訓練の様子を見学いただけるよう、検討してまいります。 また、公園と一体的な調和を持ち、市民から親しみやすい消防署として、整備を進めてまいります。
・防災を学べる施設 ・防災センターのような子供にとっても有意義な施設	26	消防署内に、展示スペースや、地域の防火・防災活動の際に、ご利用いただける会議室の設置等について、検討してまいります。
・新しいアイデアで開かれた施設 ・利用できる施設にして欲しい	15	公園と一体的な調和を持ち、市民から親しみやすい消防署として、整備を進めてまいります。
・その他	63	

5 その他

(計 251件)

御意見（要旨）	件数	本市の考え方
・消防署移設反対	59	消防署の老朽化が著しくなり、現在地での建て替えが困難です。 北区北部地域の宅地化による人口、世帯の状況の変化に伴い、消防力向上のため、移転先としました。 ご理解をお願いいたします。
・期待している ・激励	53	皆様のご期待に応えられるように、整備を進めてまいります。
・緑のある開放的な明るい公園にして欲しい	20	皆様のご期待に応えられるように、検討を進めてまいります。
・自転車のマナー等が学べるようにして欲しい	19	時代に即した交通学習施設の検討を進めてまいります。
・ゴーカートは不必要である	17	交通学習の施設や設備等は貴重なご意見を参考に検討させていただきます。
・アクセスを良くして欲しい（駐車場の設置等）	14	皆様のご期待に応えられるように、検討を進めてまいります。
・その他	69	

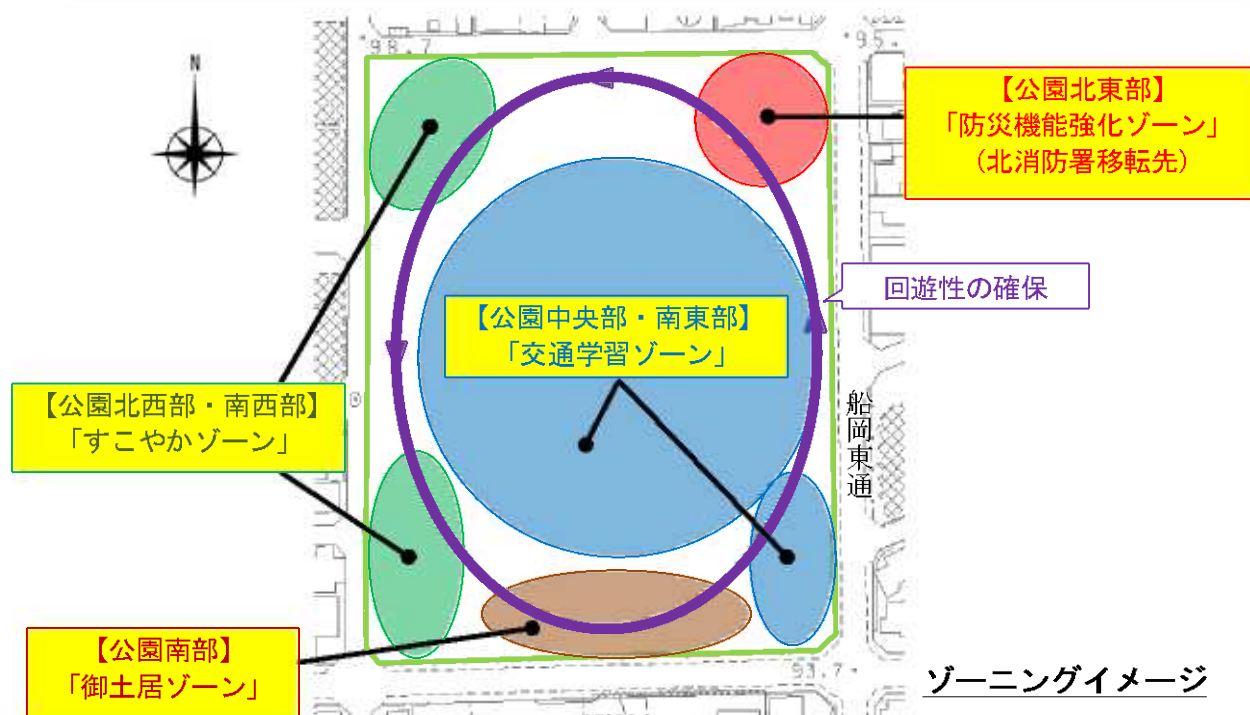
2 本公園の再整備の方向性

平成24年度に、京都市都市緑化推進協議会（京都市都市緑化審議会の前身）において示された「京都市における都市公園の6つの未来像」を参考に、前記の市民意見募集結果を踏まえ、再整備の方向性について検討を行った。

【京都市における都市公園の6つの未来像】

平成24年10月18日 京都市都市緑化推進協議会 提言

- | | |
|-------|--|
| ①きずな | 地域で支え合う自治と伝統文化を育む公園
地域コミュニティ活動の拠点づくり、京都の伝統文化の継承、子育て・生涯学習支援 |
| ②うるおい | うるおいと風情にあふれるまち・京都を創造する公園
生物多様性の保全、生態系サービスの供給、地球温暖化の緩和、魅力ある住環境の創造、京都ならではの緑・景観の保全 |
| ③すこやか | 心と体の健康をつくる公園
健康運動拠点施設の設置、スポーツ教室の開催、健康遊具の設置、農や食育に関する取組の実施 |
| ④たのしい | 歩いて楽しい観光都市・京都を推進する公園
公園の魅力向上、固有名詞で語られる公園づくり、利用者に便利な施設の導入、休憩所・トイレの充実 |
| ⑤まなび | 学びを育むまち・京都をつくる公園
子どもの遊び場の充実、自然とふれあう場、自然教育・活動の場、教育機関等との連携 |
| ⑥あんぜん | 災害に強く、みんなに安心・安全な公園
オープンスペースの確保、災害対策拠点施設の設置、防災施設の設置、バリアフリー化の推進 |



【公園中央部・南東部】

(総括)

時代に即した交通学習（自転車マナー等）施設の整備や遊びながら学べる施設を望まれている意見が大多数を占めており、再整備に期待を寄せて頂く結果となった。一方では、ゴーカートは必要ないなどの御意見も踏まえると、現在の交通問題に沿った新たな交通学習施設を目指す。

(整備の方向性)

⇒「交通学習ゾーン」・・・現在の交通問題に沿った新たな交通学習施設（自転車のルール・マナー含む）としてリニューアル

○[未来像④たのしい、⑤まなび]

模擬交通施設や乗り物等を使って、現在の交通問題（自転車のルール・マナー含む）に沿った新たな交通施設としてリニューアルすることで、公園の魅力向上を図る

※効果的な施設となるよう、詳細な施設の内容については、専門的な知見に基づき、別途検討が必要

【公園北西部・南西部】

(総括)

みどりを保全して欲しい、楽しめる、ゆっくりできるゾーンなどの御意見が多いこと踏まえ、子どもから大人までがやすらげるオープンスペースを目指す。

(整備の方向性)

⇒「すこやかゾーン」・・・区民誇りの木を活かしたやすらぎのあるオープンスペースとして整備

○[未来像①きずな、②うるおい]

区民誇りの木であるシダレザクラやソメイヨシノ等、住民に親しまれた貴重な緑のうるおい空間を生かすことで、地域のつながりを大切にできるオープンスペースとして活用

○[未来像③すこやか、④たのしい]

子どもらが楽しく遊べる施設とともに、健康遊具の設置や散策路の整備等を行い、心と体の健康づくりに資する空間を創出し活用を図る

【公園南部】

(総括)

「御土居の歴史的価値を学べる」や「御土居に入れる」などの御意見が多いこと踏まえ、御土居を活かした施設を目指す。

(整備の方向性)

⇒「御土居ゾーン」・・・歴史的な価値を有する御土居を活かした広場として整備

○[未来像④たのしい、⑤まなび]

案内看板（配置・内容）の工夫等により、全ての公園利用者に歴史的な御土居があることを知っていただき、史跡公園のように本物を見て、感じて、学んでもらえる空間の創出を図る

【公園北東部】

(総括)

北消防署の移転に期待している、消防署の移転は安心できる、防災機能向上など、防災に対する機能強化に期待をしている意見が大多数を占める結果になった。

一方では、移設の反対意見もあることも踏まえ、地域に配慮した整備を目指す。

(整備の方向性)

⇒「防災機能強化ゾーン」・・・北消防署と一体化し広域避難場所としての防災機能強化、環境・景観への配慮等
(北消防署移転予定)

○[未来像⑥あんぜん]

備蓄倉庫や防災トイレ等の設置に加え、北消防署と一体となることにより、負傷者の応急救護や災害情報の提供等が可能となり、広域避難場所である本公園の防災能力が向上

○[未来像②うるおい、⑥あんぜん]

植栽帯等を効果的に配置することにより、生物環境や景観への配慮に寄与

○[未来像⑤まなび]

公園と消防署を可能な限り一体化させ、公園利用者（子供ら）が、消防隊の訓練や消防車両等を見学できる構造とし、防災活動に対する興味や理解の促進に繋げる

※本公園と北消防署の双方が機能向上するよう関係機関の緊密な連携・調整が必要